



周南市子連は7月22日（土）～25日（火）、大分県香々地青少年の家等を利用して、わんぱく船 2023 を開催しました。



<感想2> ジュニアリーダー

今までの3年間、コロナの影響でわんぱく船が開催されていなかったのも、私は今年のをわんぱく船がすごく不安でした。

前回は中1で、そこまで考えずに呑気に参加していました。わんぱく船の事前研修の時に、周りの人に信頼されている、期待されていると気づき、嬉しかったけど、逆にそれがプレッシャーになっていました。

初日の朝はみんな緊張していたけど、時間が経つにつれて班のメンバーだけでなく、他の人とも打ち解けることができ安心しました。

自分では、まだまだ成長するべきところがたくさんあると思うけど、仲良くなった子の中には、私みたいなジュニアリーダーになりたいと言ってくれる子もいてうれしかったです。ありがとう。

この4日間で、自分がジュニアリーダーとしての行動で反省するべきところがたくさんあると実感しました。まずは、自分の思いや質問を誰かから間接的に伝えてもらうのではなく、自分で言えるようになりたいと思いました。

来年のわんぱく船では、レベルアップした自分で、小学生をもっと楽しませたいです。

リコーンのみんなへ

4日間リコーン（人間）と仲よくしてくれてありがとう。リコーン（ぬいぐるみ）もすごく喜んでいてみんなにまた会いたいと言っています。出会ったときには声をかけてね。

参加してくれたみんなへ

少なくとも一声は全員と話した気がします。優しく声をかけてくれてありがとう。

ジュニアリーダーのみんなへ

4日間お疲れさまでした。11人でお互いに協力し合って過ごせてよかったです。反省点を考え始めたらたくさん出てくるかもしれないけど、その分良い所もたくさんあってのことだから、次に生かせるらいいと思います。4日間ありがとう。

統括さんへ

初めて出会ったのが7年前のわんぱく船で二人とも小学生だったから、何も考えずにわんぱく船を楽しんでいた。そこから7年もたってジュニアリーダーになって、わんぱく船を引っ張る統括さんはすごくかっこよかった！

つい、頼りまくってしまったので、こめんなさい。

頼りたいと思える統括でありがとう。（高2）